



特別保護老人ホーム

# 手稲リハビリテーションセンター 風車のある丘

第18号(2019年3月発刊)



目次 今年度の手稲リハビリテーションセンターの取り組み/お餅つき/施設のお食事について/施設見学/地域の皆様との交流/寄贈/体調確認シートのお知らせ

表紙の写真撮影場所：手稲リハビリテーションセンター

写真撮影：広報委員会

## ☆今年度の手稲リハビリテーションセンターの取り組み☆

### <肺炎予防委員会> 他施設見学編

肺炎予防の取り組みをより進める為に、手稲リハビリと同様に歯科衛生士を配置している、特別養護老人ホームの施設見学に行ってきました。

場所は、滝川市にある「かおる園」と「緑寿園」です。かおる園の入居者定員は100名。ここでは、毎日の口腔体操実施や口腔リーダーを任命して、様々な課題に取り組んでおりました。緑寿園の入居者定員は200名。140名はユニット型、60名は多床室。ここでは、義歯洗浄（殺菌）や口腔ケア用品に対して、細やかに対応していました。

いずれの施設も口腔ケアに力を入れていますが、私達と同じ悩みを持っていたり、私達が迷っている所をすでに解決していることもあります。参考になる施設見学会となりました。口腔内の状態をより良くしていく為に、見学会で学んだ内容を参考にして、今後の口腔ケア方法を検討していきたいと考えています。その際は、改めてご家族様にお伝えする予定です。今後も肺炎予防の力が向上できるよう努力していきます。

### <接遇委員会>

手稲リハビリでは、重点目標である「サービスの質の向上」を目指し、接遇力の向上に取り組んでいます。平成27年度より「明るい笑顔がある施設を目指す」ために、接遇目標【①挨拶 ②スマイル ③言葉遣い ④アイコンタクト】の4つを掲げ、取り組んできました。その結果として、4つの約束が実践できている職員を投票で選び、表彰しました。今後も、利用者様、ご家族様と一緒に明るい笑顔がある施設を目指していくよう、施設全体で取り組んでいきたいと思います。



宏友会

～施設理念～  
私たち職員は、利用者と共に過ごし、健康で家庭的な明るい笑顔のある施設を目指します。

～職員の接遇目的～  
私たちは、明るい笑顔がある施設を目指す為に4つの約束をします

1. 挨拶  
心を込めて自ら進んで挨拶します

2. スマイル  
いつも笑顔を心がけます

3. 言葉遣い  
わかりやすく丁寧な言葉を使います

4. アイコンタクト  
目線の位置を合わせます

接遇目標

«手稲リハビリテーションセンター 接遇目標～4つの約束～»

## ☆お餅つき☆



12月26日、27日の2日間にわたり、恒例の餅つき大会を行いました。

毎年盛り上がる餅つきですが、今年は、初めてつき手を任せられた職員もあり、緊張と利用者様の応援の中、おいしいお餅をつくことができました。

ついたお餅は、お汁粉とお雑煮にして、昆布茶と一緒においしく頂きました。こちらも恒例となった鏡餅作り。年々腕に磨きがかかり、今年も立派なお餅をお供えして、新年を迎えることができました。



## ☆施設のお食事について☆



冬の行事食の一環として、11月、1月、2月、3月に1回ずつ、昼食時に鍋料理を提供させて頂いております。ユニットごとに鉄鍋を準備、利用者様にも見て頂きながら調理を仕上げます。鍋奉行の職員が具材の入った鍋にスープを注ぎ、食卓近くのカセットコンロで加熱、湯気のたった温かいお鍋を召し上がって頂きます。

メニューは、鍋焼きうどん、ちゃんこ鍋、きりたんぽ鍋とあり、皆様いつもよりお箸の進みが良くなる、恒例行事となっています。

天ぷらとかき揚げを乗せて、  
アツアツの鍋焼きうどんの  
出来上がりです♪



## ☆施設見学の受入☆

11月26日に西野地区の「すみれ会」の皆様が施設見学に来られました。西平和会の特養五天山園と、宏友会のグループホーム風車の家と、手稲リハビリを見学されました。手稲リハビリの設備や介護状況、利用料金等説明させて頂きました。入居者の生活スペースを見学した際は、皆様から「きれいですね」「お部屋も広くて快適ですね」

「部屋にエアコンもついているのですね」等お話し、過ごしやすさを実感されておりました。年々、特養への関心を持って頂ける方も増えております。随時、見学対応を行っておりますので、ご希望される方は、生活相談員までご連絡下さい。



## ☆地域の皆様との交流☆

### <節分豆まき>

2月2日 日頃お世話になっている宮の沢町内会館節分行事のお手伝いに行ってきました。地域の小学生と父母の皆様が町内会館に集まり、鬼のお面制作や豆まきなどを行う行事で、毎年手稻エリアの職員が鬼に扮し、子供たちが投げる豆の標的になるという重大な任務を任せています。今年は手稻リハビリとグループホーム風車の家の職員が選抜されました。必死に鬼に向かって豆を投げる子供たち。鬼たちも、子供たちを驚かせたり、楽しませようと最後まで全力で演じきました。



### <さっぽろ食の安全・安心推進協定>

食品関係事業者・団体が、食の安全・安心に関する取り組みについて、札幌市の支援を受ける為、事業者の自主的な取り組みを「マイルール」として決め、札幌市と協定を取り交わしています。手稻リハビリも協定を取り交わした事業所のひとつとして、平成30年度 第1回さっぽろ食の安全・安心推進協定締結式に参加し、協定書を頂いて参りました。

### ～手稻リハビリのマイルール～

- ①さっぽろHACCP(国際基準の衛生管理システム)評価の給食事業者と連携し、栄養と食べやすさを考慮した、安全・安心な食事を入居者様へ提供致します。
- ②ノロウイルスなどの集団感染を防ぐ為、手洗いや施設の清潔に努めます。
- ③環境推進区・西区の一員として、法人のシンボルの風車や藤の花が咲き誇る庭園の設備など、自然と人が調和した環境活動を進めます。
- ④これらの取り組みを通じ、私たちは、施設理念である“利用者とともに過ごし、健康で家庭的な明るい笑顔のある施設”を目指します。

## ☆寄贈☆



利用者様のご家族（佐藤千秋様）より、五月人形を譲って頂きました。節句の際は、利用者様も大変喜ばれると思います。どうもありがとうございました。

## ☆体調確認シートのお知らせ☆



平成30年11月より、インフルエンザ・ノロウイルス等の感染予防対策として、外出・外泊時の体調確認シートの記入をお願いしていましたが、4月をもって終了致します。皆様、ご協力ありがとうございました。

※インフルエンザ・ノロウイルス等の流行が続いている場合は、引き続きお願いすることがあります。

企画・編集 (社福) 宏友会 特別養護老人ホーム 手稻リハビリテーションセンター 広報委員会

広報委員メンバー 三原尚・小林育代・後藤和代・大室希・清水奈生

住所 〒063-0059 札幌市西区宮の沢490番地 ☎011-663-2931 FAX011-666-8600

ホームページ：<http://kouyuukai.com/> ホームページでも機関紙を見ることができます。